

ハナトピア岩沼利活用基本構想（素案）に係るパブリックコメントの結果

No.	意見内容（要旨）	市の回答
1	<p>ハナトピアは、岩沼市の課題だったと思いますので、方針をしっかりと見極めて決定してほしいと思います。基本理念とコンセプトの違いが分かりづらいので、シンプルにした方がいいと思います</p>	<p>コンセプトという表現を用いて、分かりやすい内容に修正させていただきます。</p>
2	<p>「ハナトピア岩沼」の立地、敷地の大きさ、駐車場の大きさを考慮すると、「道の駅」としてリニューアルすべきだと思います。十分な敷地があるので、農業振興、子供（および大人）への体験施設も取り入れられると思います。地元ラジオ局も入っていますし、「道の駅」を活用した複合施設として岩沼市近辺の活性化に繋げるべきだと思います。「道の駅」では地産地消である地域農家の活性にもなりまし、金蛇水神社に近いこともあり、多くの人が集う場所になります。大崎市の「あ・ら・伊達な道の駅」がありますが、仙南の方にも大々的な「道の駅」があっていいと思います。</p>	<p>「道の駅」の機能を取り入れ、活性化に繋がるように検討してまいりたいと考えています。今後、民間事業者に「道の駅」というご意見も紹介しながら、整備内容を検討してまいります。</p>
3	<p>とても素晴らしいリニューアル計画をされているようで、完成がとても楽しみになりました。しかし、案はとても素晴らしいですが、全てが実行可能とは思えません。予算に限りもありますので、現実的に実現可能な計画を再度見定めてほしいと思います。</p>	<p>予算状況等を鑑みながら、計画を見定めてまいります。今後、民間事業者の意向も伺いながら、整備内容を検討してまいります。</p>
4	<p>「ハナトピア岩沼」の利活用につきまして、これまでの同施設での農業の振興に加え、常設の「自然植物昆虫公園」の開設を提案いたします。既存の施設を活用し、自然の保全のみならず学校教育（周辺の小中学校の児童生徒の遠足・校外学習施設としての利用など）の充実、社会教育の充実、またはそれを超え観光の振興の一端を担うなど、相乗効果も期待できると考えております。国内を見れば、このような常設の自然昆虫施設（昆虫館・昆虫ワールド等）が30箇所以上あるようですが、県内には同様の施設は「伊豆沼サンクチュアリセンター」などの小規模のものしかない現状となっております。目まぐるしく変化する自然環境において、昨今のトレンドとして自然との共生が叫ばれる中、このような拠点ができれば観測の一助となりえ、また仙台市の専門学校にて全国初の「昆虫専攻」課が開設されるなど、全国的にこれらへの興味が高まっており、後進の活躍の一助にもなりえる場を設ける意味も大きいと考えます。以上を鑑み、「ハナトピア岩沼」の「自然植物昆虫公園構想」ぜひ実現したいと考えます。</p>	<p>学校教育や社会教育の充実、観光振興の観点からも、検討してまいります。今後、民間事業者「自然植物昆虫公園構想」というご意見も紹介しながら、整備内容を検討してまいります。</p>